

見附南中生の活躍

次の大会やコンクールで、本校の生徒が大変素晴らしい活躍をしてくれました。大会出場に当たり、保護者の方々や地域の皆様（後援会）から多大なる御協力と御支援をいただきました。本当にありがとうございました。

- 【吹奏楽部】第29回西関東吹奏楽コンクール 銀賞
（令和5年9月9日（土）山梨・YCC 県民文化ホール）
- 【野球部】第29回野球協会杯争奪市内中学校野球大会 優勝
第38回見附・栃尾ライオンズクラブ杯争奪野球大会
- 【令和6年度愛鳥週間用ポスター原画新潟県大会】 銅賞
- 【令和5年度実用英語技能検定】第1回 準2級
3級

- 4級
- 5級
- 【令和5年度日本漢字能力検定】第1回 準2級
3級

4級



優勝

西関東吹奏楽コンクール



積極的に受検したことが日本英語検定協会から評価され、奨励賞をいただきました。

大人になるための努力を⑥ 「負けた後が大事」

校長 有本 千晴

母は、いつも試合の朝に、リポビタミンDを食卓に置いてくれる。そして、試合に負けた日の翌朝は、「リポビタンスーパー」を置いてくれる。

息子：「ねえ、どうして『スーパー』なの、試合に負けた後」

母：「ああ、負けた後が大事なんよ、人生は。負けたら、どうしたらいいか考えるやろ。そうやって考えて次につなげられるかで、その後が変わるんよ。母ちゃん、ええこと言うやろ」

息子：「うるさいなー。（心の中で）そうか、負けた後が大事なのか」

（大正製薬「リポビタミンD」ラジオCMより）

9月の全校集会で、この会話を取り上げて話しました。これは、私が通勤中に聴くラジオ番組のCMで流された会話でした。この商品のテレビコマーシャルは、鍛えられた身体で危険やスリルのある場面を乗り越えるシリーズで知られていますが、ラジオコマーシャルは、サラリーマンや家族の会話をコミカルに聞かせる内容です。たくさんのバリエーションがある中で、この母と息子の会話がとても心に残りました。

このコマーシャルを聴いて、さらに思い出したのが、バスケットボール漫画の「SLAM DUNK」の一コマでした。県代表の座を勝ち取り、インターハイに出場した湘北高校は、2回戦で全国優勝校 山王工業高校と対戦しました。そして、初出場ながら、プレッシャーや緊張を乗り越えて、その試合に勝利しました。湘北高校に負けた山王工業高校のヘッドコーチは、ロッカールームに引き上げる廊下で、選手に「はいあがろう」「『負けたことがある』というのがいつか大きな財産になる」（「SLAM DUNK」井上雄彦著第31巻165ページ）という素晴らしい言葉をかけました。この言葉を聞いて、涙にくれた選手たちは、とても勇気付けられ、次の試合からまた勝利を目指して猛練習するのだらうと、私は想像しました。再びチャンピオンになるために、「負けた後が大事」と思い、「負けたら、どうしたらいいか考え」たのではないかと思います。

私たちは、日々の生活の中で、数々の失敗や思うとおりに行かず悩むことがあります。失敗したり思うとおりに行かなかったりするときは、とても苦しく辛い気持ちになります。例えば、テストで目標とした点数を取れなかったときや、正解だと思っていた問題を間違えたりしたときに、「もう嫌だ」「努力しても無駄だ」などという逃げや諦めの気持ちをもつのではなく、「どうしたらよかったのだろう」「何が足りなかったのだろう」のように考えることができる人は、自分を成長させることができると思います。

「負けた」「失敗した」「うまくできなかった」ことをいつまでもマイナスに捉えることは、意欲を低下させ、情熱を落としてしまい、次のこともマイナスの結果になってしまうのではないのでしょうか。

満足できない状態から何を学び、再び意欲と情熱をもって未来に結び付けられる。そのような生徒をそだてるために、これからも保護者や地域の皆様とともに教育活動に取り組みます。御支援と御協力をお願いします。

これからの主な学校行事

予定は変更されることがあります。

月	日	曜	学校行事等	月	日	曜	学校行事等
10	2	月	体育祭予備日	10	13	金	前期成績（音・美・保体・技家）通知
			P T A秋の街頭指導（～10/4）		18	水	校内マラソン大会
			後期時間割（～3/24）		22	日	校内合唱コンクール
	4	木	長岡・県央地区合同新人陸上大会		23	月	振替休業日
			中越合同新人柔道大会		24	火	教育相談（～11/29）
			小児生活習慣病予防健診予備日		25	水	2年生職場体験（～10/26）
			漢字テスト				3年生学習の確認テスト
	5	金	合唱練習（～10/20）		26	木	1年生職場見学
	10	火	県央地区新人大会報告会				3年生上級学校訪問
			衣替え完全実施		27	金	家庭学習強調期間（～11/9）
	11	水	専門委員会		30	月	新清掃分担

学力向上の対策①

4月に実施した標準学力検査（C R T）について、結果と課題の概要を「学校評価だより」でお知らせしました。結果は、6月上旬に届きました。各教科で分析して、課題を明らかにするとともに、下記の対策を考案し、6月下旬から実施しております。

教科	学年	分析	対策
国語	1年生	○ 全国平均とほぼ同程度で、概ね良好でした。 ○ 漢字を読むこと、聞くこと、文字数や書き方などの条件を踏まえて解答することに課題があります。	○ 日頃の授業で、話すこと、聞くことを指導します。 ○ 言葉の特徴や使い方を含めた書く活動を増やし、スモールステップで指導します。
	2年生	○ 全国平均とほぼ同程度で、概ね良好でした。しかし、活用問題に課題がありました。 ○ 漢字を読むこと、報告する文章を書くことに課題があります。	○ 日頃の授業で、話すこと、聞くことを指導します。 ○ 自分の考えは書けるが、読み取った内容を適切に含めた条件作文等を書く活動を増やし、スモールステップで指導します。
	3年生	○ 全国平均とほぼ同程度で、概ね良好な状況でした。 ○ 話すこと、聞くこと、我が国の言語文化に関する事項に課題があります。	○ 日頃の授業で、話すこと、聞くことを指導します。 ○ 読み取った内容を適切に書くという課題への対策として書く活動を増やし、スモールステップで指導します。
	社会	○ 歴史的分野に課題があります。 ○ 複数の資料を見て答えることに課題があります。	○ 歴史的分野で、次のことを実施します。 ・ 語句を定着させるため、授業の冒頭に小テストを行います。 ・ 資料を活用する場面を増やし、分かることを記述させたり、社会的事象を考察させたりします。
社会	2年生	○ 全国平均を上回りました。 ○ 地理的分野に課題があります。経度・緯度の読み取りや、主な国の名称と位置、都道府県名と県庁所在地名に課題があります。	○ フォローアップ学習を実施します。 ○ 2学期の日本の諸地域の学習に入る前に、授業の最初に小テストを行うなどして、都道府県名や県庁所在地の学習に力を入れます。
	3年生	○ 全国平均とほぼ同程度で、概ね良好でした。 ○ 「日本の諸地域」の内容に課題があります。特に、各地方の地理的特色について資料を基に考察する問題に課題があります。	○ 授業で、例えば下記のような各地方の特色を取り上げ、資料の読み取りを指導します。 ・ 関東地方の昼間人口と夜間人口の違い ・ 製造品出荷額や農業産出額、人口や面積などの統計資料からある特定の都道府県を答える問題
	数学	○ 変化と関係やデータの活用（文字と式、単位量あたりの大きさ、百分率、グラフの読み取り）に課題があります。 ○ 考えたことを文章で表現することに課題があります。	○ 文字式の単元に入るまでに、文字と式、単位量あたりの大きさ、百分率、グラフの読み取りを補充プリントで復習します。 ○ 考えたことを表現したりまとめたりする学習を、小単位ごとに行います。

数学	2年生	○ 計算（負の数の減法、一次式の減法、1次方程式）に課題があります。 ○ 空間図形（おうぎ形の面積、回転体、円柱と円錐の体積比）に課題があります。	○ 「式の計算」「連立方程式」の単元で、中1の復習を入れて、重点的に計算を練習します。 ○ 公式の定着と計算力の向上のため、復習用教材を用いて、長期休業や確認テスト前に学習します。
	3年生	○ 全国平均とほぼ同程度で、概ね良好でした。 ○ 数と式（等式変形、連立方程式の立式）、関数（1次関数の式、2直線の交点の座標、座標軸上の三角形の面積）に課題があります。	○ 「2次方程式」の単元で、復習用教材を使って中2の内容を入れて、重点的に計算や立式を練習します。 ○ 「2次関数」の単元で、復習用教材で左記の内容を含めて中2の内容を復習します。
理科	1年生	○ 領域では「生命・地球」、問題では「大地のつくりと変化」と「水溶液の性質」に課題があります。 ○ 領域では「生命・地球」、観点「主体的に学習に取り組む態度」、基礎・活用に課題があります。	○ 長期休業前に、宿題として補充プリントに取り組み、週明けの授業で解説します。 ○ 関連する内容を取り扱うときは、小学校の内容を含めて教え、復習します。
	2年生	○ 領域「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」で課題があります。	○ 夏休みに、次の課題に取り組みます。 ・ 動画（NHK10min.ボックス）を視聴します。第2分野「火山活動」第1分野「力の働き」 ・ 復習用教材を解きます。
	3年生	○ 全国平均とほぼ同程度で、概ね良好な状況でした。 ○ 領域「エネルギー」「粒子」で課題があります。	○ 長期休業前に、宿題として補充プリントに取り組み、週明けの授業で解説します。 ○ 関連する授業の場面では、小学校の内容を含めて教え、復習します。
	英語	○ 全国平均とほぼ同程度で、概ね良好でした。 ○ まとまりのある英文の読解、英文を完成すること、英作文に課題があります。英作文では、どう書くかよりも、書く内容をまとめることに課題がある。	○ 基本的な語彙の練習とともに基本的な定型文、問いに対して簡単に1文で答えること、要点に絡めて説明すること、英作文に書く内容をまとめることを練習します。 ○ 授業の始めの帯活動として、認知訓練の手法を用いて単語や基本文のドリル練習をします。
英語	2年生	○ 全国平均とほぼ同程度で、概ね良好でした。 ○ 長文や会話文の読解、語彙の知識に課題があります。会話文は、前述の英文の内容を理解した上で、適切に応答して書くことに課題があります。	○ 英単語テストに向けた練習を継続し、語彙力を高めます。 ○ 教科書の英文や語彙を活用して、会話文を作り、2～3文つなげる練習をします。
	3年生	○ 全国平均とほぼ同程度で、概ね良好でした。 ○ 長文の読解、場面に応じたり3文以上を書く英作文、場面に応じてまとまりのある英文を書くことに課題があります。	○ 英単語テストに向けた練習を継続し、語彙力を高めます。 ○ 教科書の英文や語彙を活用して、会話文を作る練習や長文の速読即解に取り組みます。